



およその大きさ 60×40×5cm

形の特ちょう (ニックネーム)

濃い緑の三角定規

色の特ちょう

・濃い緑色

表面の特ちょう

・濃い緑色の表面に白色の点紋が散っている。

側面の特ちょう

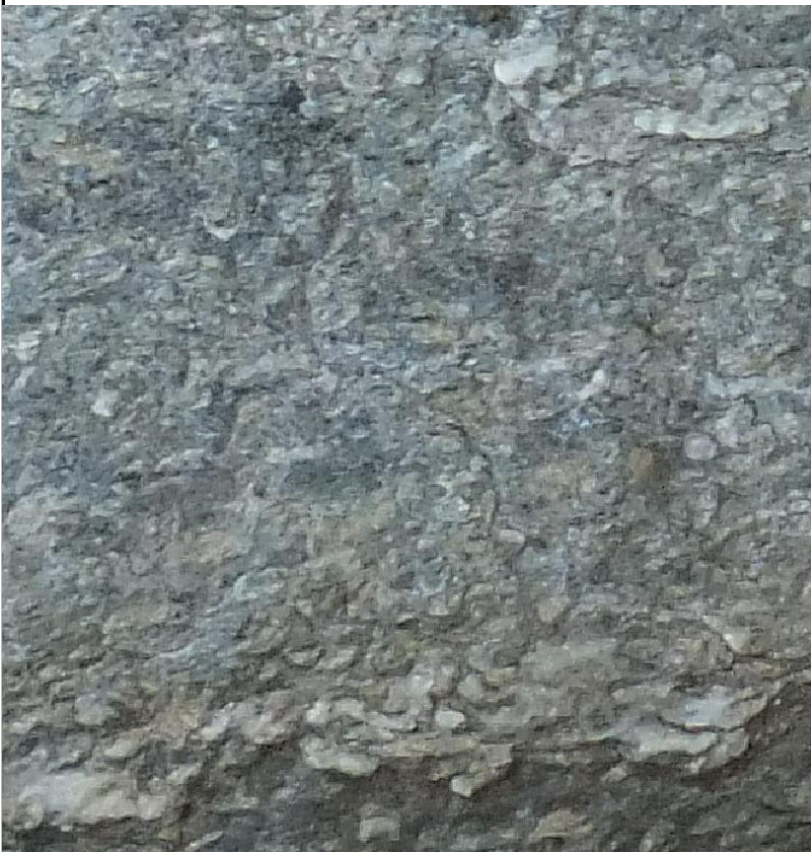
・平板を重ねた形

含まれているもの

- ・点紋の1つ1つは1mm以下
- ・緑色の鉱物はカッターナイフで傷がつく部分と付かない部分がある (緑色を示す鉱物が2種類か?)

その他の特ちょう

・平板状の鉱物の並びを反映して薄くはがれる



メモ

【観察メモ】

* 変成作用の及ぶ規模

- ・ **広域変成作用**の及んでいる範囲は、海のプレートが海溝付近から陸のプレートの下に沈み込んでいる部分であろう。とてつもなく広いはず。それに対して**熱変成作用**はマグマに接している部分であるから、せいぜい**1~2km**と極端に狭い

岩石名

結晶片岩 (緑色片岩：広域変成岩)